このゲーム単体でも遊べますが、
TV を見ながら、移動しながらなど他のことをしながら遊べる
コミュニケーションゲームです！！

イッチャエッテ

内容物の説明

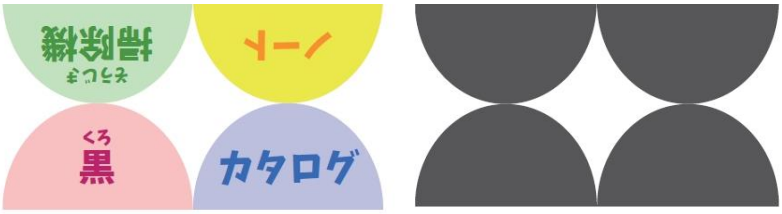
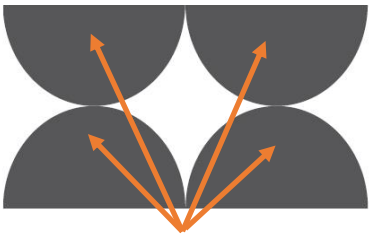


表　　裏

単語カード　43枚

ゲームの準備

すべての単語カードをよくシャッフルし裏向きにして山札とします。
ゲームの参加者は山札から、4つの半円のどこかをつまんだ状態で、カードを引きます。（右図参照）
全プレイヤーがカードを引いたあと、他の人に見えないように表面の文字を確認してください。つまんで引いた部分に書いてある文字がそのプレイヤーの「今回の単語」となります。



半円のどれかを指でつまんで引く

プレイ時間を決めます。プレイ時間は下記の例を参考に全員で相談して決めましょう。
例）他のボードゲームをプレイしている間、買い物中、どこどこに到着するまでの移動時間　などなど　※ このゲーム単体でプレイする場合は10分を目安に遊んでください。

ゲームの開始

会話の中に「今回の単語」をバレないように混ぜて発言してください。
※　発言はプレイ人数の半数以上（切り上げ）の人数に聞こえるようにしてください。

例）下記のカードの「カタログ」が A さんの「今回の単語」に選ばれました。
A「そういえば、次のゲームマーケットのカタログみた？」
B「まだ見てないやー」
C「みたみた、僕はサイコロを使うゲームが好きだからサイコロ系の新しいゲームがほしいんだよなぁ・・・」

会話の中で、「今回の単語」を発言できた場合、その回数を数えておきましょう。
また、他の人の発言の中で怪しい単語を探しておきましょう（例では C さんは「サイコロ」という単語が怪しいな…等）

ゲームの終了と得点計算

ゲームの開始時に決めたプレイ時間が終わったらゲーム終了です。
次に、プレイヤーそれぞれの「今回の単語」を全員で当てていきます。
　例）A さんの単語は何でしょう？
　　B「ゲームマーケット！」 C「空」
誰も A さんの「今回の単語」を当てることができなかった場合、A さんは「今回の単語」を発言した回数×１点、「今回の単語」が当てられた場合 A さんは「今回の単語」を発言した回数×０点、見事当てたプレイヤーは＋５点を獲得します。
最終的に最も得点の多いプレイヤーがゲームの勝者です。

企画、制作